

2023年10月13日(金)

# 第11回トマト銀行6時間リレーマラソンにおける 環境保全活動の取り組みについて

～カーボン・オフセットの実施、エコステーションの設置～

- 2023年10月15日(日)に開催される第11回トマト銀行6時間リレーマラソンにおいて、環境保全活動として、カーボン・オフセット(※1)の実施、エコステーションの設置を行います。

株式会社トマト銀行(取締役社長 高木 晶悟)は、環境保全活動として、2023年10月15日(日)に開催される第11回トマト銀行6時間リレーマラソンにおいて、カーボン・オフセット(※1)の実施、エコステーションの設置を行いますので、お知らせいたします。

当社は、今後も地域貢献活動・環境保全活動に積極的に取り組んでまいります。

## 記

### 1 カーボン・オフセット

6時間リレーマラソンで排出されるCO<sub>2</sub>相当量のクレジット(※2)を、当社が岡山市から購入してオフセットし、リレーマラソンで発生するCO<sub>2</sub>をゼロ(カーボン・オフセット)といたします。本取り組みは、今回で9回目となり、走行距離1kmあたりを約1キロ(CO<sub>2</sub>)として換算した33トンのオフセットを見込んでいます。

※1 カーボン・オフセットとは、自社の温室効果ガス排出量のうち、どうしても削減できない量を、他の場所での排出削減・吸収量、もしくはクレジット(※2)購入によりオフセット(埋め合わせ)することをいいます。

※2 温室効果ガス排出量の削減量をクレジット化して売買する排出量取引の仕組みにおけるもの。

#### <カーボン・オフセットの概要>

対象となるイベント	第11回トマト銀行6時間リレーマラソン
オフセットするCO <sub>2</sub> 総排出予定量(試算)	33トン(走行距離1kmあたりを約1キロ(CO <sub>2</sub> )として換算) ファミリーラン : 185人 × 1.2km × 1kg = 0.22 トン リレーマラソン : 505チーム × 66km(※3) × 1kg = 33.33トン (合計) 33.55トン (※3) 第10回大会の平均走行距離で試算しています
当社が購入するクレジット	岡山市のクレジット(清掃車などへのバイオディーゼル燃料導入により岡山市が保有するCO <sub>2</sub> 排出削減クレジット)



### 2 エコステーションの設置

当社は、エコパートナーとして、リレーマラソン会場内に「エコステーション」を設置し、会場美化や資源物の正しい分別・回収を通し、環境保全を推進いたします。



以上



トマト銀行グループはSDGs宣言をしております。金融サービスの提供を通じてSDGsの達成に貢献し、地域の社会・環境課題の解決と持続的な成長に取り組んでまいります。